



日時

2022年**11月13日(日)**
10:00開始

場所

山梨学院短期大学サザンタワー
301教室
オンライン(ZOOM)

* 講演スタイル *

オンラインと会場のハイブリッド開催

- ☆講師湯野貴子先生は講演会場から対面での登壇を予定しております。
- ☆臨床心理士の方は会場でご参加ください。
- ☆一般参加の方はオンラインでもご参加いただけます。
- *感染状況により、開催方法を変更する場合がございます。その際には事務局よりご連絡いたします。

午前の部 AM10~12

「子どもの遊びと成長発達」

子どもの成長発達において、おそびは欠かせないものです。『遊びの持つ力』『遊びの持つ意味』『子どもの遊びを支える工夫』などについて、近年注目されている脳発達との関連も含めてお話いただきます。コロナ禍にあり、子どもも大人も遊ぶことが難しい状況が続いている今だからこそ、おそびの重要性を改めて考え日常に活かすことのできる多くのポイントについて一緒に学びましょう。

- 午前の部は、子育て・保育・教育また子どものころや発達に関心のある方にご参加いただけます。

午後の部 PM13~16

「トラウマティックな出来事に遭遇した子どもと遊び」

災害や事件事故などの惨事に遭遇し、強いストレスを受けた子どもへの支援やそうした状況下にある子どもに関わる大人への支援について、ワークを通じて実践的に学びます。

- 午後の部は、臨床心理士のみです。

参加費・お申し込み

午前の部 無料 / 1日 3,000円
(CP資格更新ポイント取得申請予定)
下記のQRコードよりお申し込みください。



参加者には11月11日(金)にZOOMのURLとパスワードをお送りします。

※託児はコロナウイルス感染拡大防止のため行いません。

お申し込み
締め切り日
11月7日(月)

子どものころと親子のそだち
『子どもの遊び』から考える



《講師》

湯野 貴子先生

臨床心理士・公認心理師/日本プレイセラピー協会理事、NPO法人災害時こどものころと居場所サポート理事

桜美林大学、静岡大学、立教大学、明治学院大学等の大学大学院にて非常勤講師やスーパーバイザーを務め、教育相談所、児童相談所などでの研修講師も務めている/都内小児精神科や全国各地の子育て支援の場でのプレイセラピーの実践および東日本大震災後、日本ユニセフ協会緊急支援本部の心理社会的アドバイザーを務めるなどの臨床実践がある。



お問い合わせ ◆ 山梨県臨床心理士会子育て支援委員会 [y.kosodate.cp@gmail.com]

主催 ◆ 山梨県臨床心理士会 協力 ◆ 山梨学院短期大学地域連携研究センター

駐車場 ◆ 山梨学院大学第2駐車場をご利用ください。 <https://www.ygu.ac.jp/campus-map/>